【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和1年10月10日(2019.10.10)

【公開番号】特開2018-139562(P2018-139562A)
【公開日】平成30年9月13日(2018.9.13)
【年通号数】公開・登録公報2018-035
【出願番号】特願2017-37161(P2017-37161)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｎ　5/09　(2010.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｎ　5/09

【手続補正書】
【提出日】令和1年8月27日(2019.8.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
イヌの皮膚Ｔ細胞リンパ腫由来である、CCR4を発現するイヌ皮膚Ｔ細胞リンパ腫細胞株。
【請求項２】
以下の特性を有する、請求項１記載のイヌ皮膚Ｔ細胞リンパ腫細胞株：
(i)　イヌの皮膚T細胞リンパ腫由来である；
(ii)　細胞異型性を有し、細胞質内に顆粒を含む；
(iii)　CD8α陽性である;及び
(iv)　CCR4を機能的な受容体として発現する。
【請求項３】
さらに、インターロイキン-２陽性である、請求項１または２に記載のイヌ皮膚Ｔ細胞リンパ腫細胞株。
【請求項４】
さらに、CD3陽性、CD4陰性、CD18陽性、CD45RA陽性、かつMHCII陽性である、請求項１～３のいずれか１項に記載のイヌ皮膚Ｔ細胞リンパ腫細胞株。
【請求項５】
受託番号NITE P-02437である、請求項１～４のいずれか１項に記載のイヌ皮膚Ｔ細胞リンパ腫細胞株。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
すなわち、本発明は以下のとおりである。
[１]　イヌの皮膚Ｔ細胞リンパ腫由来である、CCR4を発現するイヌ皮膚Ｔ細胞リンパ腫細胞株。
[２]　以下の特性を有する、[１]のイヌ皮膚Ｔ細胞リンパ腫細胞株：
(i)　イヌの皮膚Ｔ細胞リンパ腫由来である；

(ii) 細胞異型性を有し、細胞質内に顆粒を含む；
(iii) CD8α陽性である;及び
(iv) CCR4を機能的な受容体として発現する。
[３] さらに、インターロイキン-２陽性である、[１]または[２]のイヌ皮膚Ｔ細胞リンパ腫細胞株。
[４] さらに、CD3陽性、CD4陰性、CD18陽性、CD45RA陽性、かつMHCII陽性である、[１]～[３]のいずれかのイヌ皮膚Ｔ細胞リンパ腫細胞株。
[５] 受託番号NITE P-02437である、[１]～[４]のいずれかのイヌ皮膚Ｔ細胞リンパ腫細胞株。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２２】
本発明のイヌ皮膚Ｔ細胞リンパ腫細胞株は、2017年2月24日付で、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE)特許微生物寄託センター（NPMD)（日本国千葉県木更津市かずさ鎌足2-5-8 122号室）に受託番号NITE P-02437（「識別の表示」は、「EO-1」）で寄託した。